



携帯電話用二次元コード

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>

しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時



今号の主な内容

- 3面 区民意識調査の結果がまとまりました
- 4面 3月6日から受付開始 元気館 4月～6月のプログラム
- 5面 5月1日に開設する認可保育園の新入園児を募集
- 8面 新宿歴史博物館協働企画展 新宿の高層ビル群ができるまで

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

平成29年度区政の基本方針を表明

持続的に発展し続ける 新しい新宿のまちを目指して



所信を表明する吉住区長(2月17日)

平成29年第1回区議会定例会は2月17日に開会し、平成29年度当初予算案などの各種議案を審議しています。開会に当たり吉住健一区長は、区政の基本方針について所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は、区政情報センター(本庁舎1階)、区立図書館で閲覧できるほか、新宿区ホームページからご覧いただけます。【問合せ】企画政策課(本庁舎3階)☎(5273)3502・☎(5272)5500へ。

区政に対する基本姿勢

本年は、新宿区成立70周年を迎えます。新宿区は、昭和22年3月15日、四谷、牛込、淀橋の三区統合によって成立しました。岡田昇三初代区長は、区史の序文の中で「当時の新宿区は、その8割が焦土と化し、建物、木石の残骸は一望の荒涼を示し、人口は僅かに13万余に過ぎなかった」と記録しています。戦災から復興し、現在の発展した新宿区を築いてきた区政に関わる多くの先人達の努力には、あらためて尊敬の念を深めます。

区成立70周年の節目の年に、私は、先人達が築き上げてこられた歴史を振り返るとともに、将来を見据え、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちの実現に向けて確かな礎を築く決意をいたしました。

我が国の景気は、緩やかな回復基調が続いているとの判断が示されていますが、海外経済や金融資本市場では不安定要素も多く、区財政への影響も懸念されることから、引き続き、その動向については、十分留意する必要があります。

また、法人住民税の一部国税化や企業版ふるさと納税の創設、消費税率引き上げの再延期の影響が危惧されるなど、区財政を取り巻く環境は、依然として予断を許しません。

区政を取り巻く社会経済情勢が不透明である中、私は、現場・現実に向き合いながら、区民の皆さんが新宿のまちで安心して住み続けられるよう、未来を担う子どもたちが健やかに成長できるように、そして、誰もがいきいきと暮らせるよう力を尽くします。

平成29年度の 区政運営の基本認識

平成29年度は、現在の総合計画と第三次実行計画の最終年度として総仕上げに取り組みとともに、30年度からの10年間を展望する新たな総合計画と、そのアクションプランとしての実行計画を策定する極めて重要な年です。

暮らしやすさ1番の新宿

第三次実行計画では、重点的に取り組む施策として、「暮らしやすさ1番の新宿」「新宿の高度防災都市化と安心心の強化」「賑わい都市・新宿の創造」を柱としながら、これを下支えする「健全な区財政の確立」と「好感度1番の区役所」を5つの基本政策として掲げています。これらの基本政策を推進し、新たな総合計画への橋渡しとして着実に取り組みます。

区民一人一人がライフステージに応じた暮らしやすさを実感でき、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりを推進します。

健康寿命の延伸や地域包括ケアシステムの構築、保育所待機児童解消や学校教育の充実など、子ども、若者、高齢者、障害者の方をはじめ、誰もが尊重され、それぞれの役割を担いながら、自分らしく心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を目指します。



待機児童の解消に向けて保育園・子ども園の整備を推進(写真/4月から新たに定期利用保育を開始する西新宿子ども園で)

新宿の高度防災都市化と 安心心の強化

災害に強い、逃げないですむまちづくりと、区民が安心して安全に日々の暮らしを送ることができ環境づくりを推進します。

中、建築物の耐震化や、不燃化による木造住宅密集地域の解消、道路の無電柱化などに取り組むとともに、都市型民泊のルール作り、空き家対策、感染症の予防など、良好な生活環境づくりに取り組み、新宿の高度防災都市化と安全で安心なまちの実現を目指します。



さらなる安全・安心なまちの実現を目指して(写真/「路上等障害物による通行の障害の防止に関する条例」周知イベントのパレード)

賑わい都市・新宿の創造

商業・業務・文化・居住機能などが集積する多様性に富んだ新宿区の都市機能や都市環境を活かし、持続的に発展する新宿を創造します。

東京2020オリンピック・パラリンピックとその開催後も見据え、まちの回遊性や利便性を向上させるための都市基盤整備やユニバーサルデザインを取り組みを進めるとともに、文化・観光・スポーツ、環境にやさしいまちづくり、商店街や産業振興などの施策を総合的に推進し、国際観光都市・新宿としての魅力とブランド力を高め、誰もが愛着と誇りを持てる、やすらぎとにぎわいのまちの実現を目指します。

健全な区財政の確立

新たな行政評価の仕組みを確立し、より適切な施策・事業の進捗管理に努めるとともに、マイナンバー制度の活用による効果的・効率的な行政サービスの提供や区有施設マネジメントの強化に取り組むことにより、健全な区

財政を確保し、将来にわたって安定した行政サービスを提供します。

好感度1番の区役所

窓口サービスの充実や、区民起点で考える職員の育成、新宿自治創造研究所の研究成果を生かした政策形成能力の向上などに取り組みます。

区民や地域が抱える課題の解決に向けて、速やかに行動するとともに、区民視点による仕事の改善に不断に取り組むことで、区民の信頼に応える好感度1番の区役所の実現を目指します。

持続的に発展し続ける 新しい新宿の実現に向けて

区政を取り巻く社会経済情勢は、決して楽観視できません。今後さらなる慎重に見極めていくことが必要です。私は、現場・現実に向き合い、区政課題を的確に見極めながら、次の世代が夢と希望を持って生活できる、持続的に発展し続ける新しい新宿のまちを目指し、「新宿力」で創造するやすらぎとにぎわいのまちの実現に向けて、区民生活に根ざした施策の着実な推進に全力で取り組みます。



昨年12月、新宿駅東南口に開設した新宿観光案内所では新宿の多彩な魅力を紹介

平成29年度に取り組む主要な事業を、2面に掲載しています。